

助動詞の意味・用法 次の①～④の傍線を付けた語と同じ

意味・用法のものを、あとから一つずつ選びなさい。

- ① 甘えるように母のひたいを離すまいとした。 否定の意志を表す。「…しないように」
ア あそこへは二度と行くまいと誓った。 否定の意志を表す。「…しないように」
イ こんな天気では山に登る人はあるまい。 否定の推量を表す。「…ではないだろう」
ウ 雨が降ろうが降るまいが発します。 否定の推量を表す。「…ではないだろう」
エ 子供じゃあるまいし、よく考えなさい。 相手を非難、見下す気持ちがこもる。

- ② この本はみんなによく読まれる。 受け身・動作や感情を相手から受ける

- ア この山は一時間で登れる。 可能・「～することができ」
イ 日本代表に選ばれる。 受け身・動作や感情を相手から受ける
ウ 昔のことが思い出される。 自発・自然にわき起こる
エ 校長先生が話される。 尊敬・相手の動作をうやまつて言う

- ③ なるべく歩いた方がいいそうだ。 伝聞・誰かからきいたことの意味

- ア 今にも雨が降りそうだ。 様態・自分から見ている様子判断
エ 車が来たそうだ。 伝聞・誰かからきいたことの意味
ウ 見るからに元氣そうだ。 様態・自分から見ている様子判断
エ 試合には勝てそうだ。 様態・自分から見ている様子判断

「きれる」の未然形「きれ」

- ④ 食べきれないほどのごちそうが並んでいる。 動詞の未然形十ない 否定の助動詞
ア ゲームはあまり楽しくはない。 「ない」あるものがないことを表す形容詞
イ ほとんど休む時間がない。 「ない」あるものがないことを表す形容詞
ウ 働いている人は少ない。 「少ない」ものごとの多少を表す形容詞
エ しばらく雨が降らない。 動詞の未然形十ない 否定の助動詞

「降る」の未然形「降り」

- ⑤ サシミは食べられるか。 可能・「～できる」の意
ア 入院した友人のことが案じられる。 自発・自然にわき起こる
イ 彼から教えられることが多くあった。 受け身・動作や感情を相手から受ける
ウ 何でも答えられるように勉強する。 可能・「～できる」の意
エ 駅で出会った後輩に話しかけられる。 受け身・動作や感情を相手から受ける

- ⑥ ずいぶん勉強しているようだね。 推定・その様子、状況を予測している

- ア つかれて全員寝たようだ。 推定・その様子、状況を予測している
イ あの雲は人の顔のようだ。 たとえ・「まるで」のようだ
ウ 佐藤君のような人は少ない。 例示・例をあげていう表現
エ 前売券が飛ぶように売れた。 たとえ・「まるで」のようだ

ア

ウ

エ

イ

イ

ア